

目 次

I. 総括研究報告

アルコール依存症の早期介入から回復に至る切れ目のない支援体制整備のための研究 -----	1
--	---

研究代表者 木村 充（独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター）

II. 分担研究報告

1. アルコール使用障害の外来治療プログラム作成とその効果検証 -----	44
木村 充（独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター） （資料）アルコール使用障害外来集団療法プログラム第1版	
2. 新アルコール・薬物使用障害の診断治療ガイドライン」に基づく診療の実施状況調査-----	59
木村 充（独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター）	
3. 飲酒量低減薬等の薬物療法の実施状況 -----	81
木村 充（独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター）	
4. 飲酒量低減から断酒に至る事例収集 -----	95
湯本 洋介（独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター）	
5. 飲酒量低減によるアルコール健康障害の改善効果や医療コストに関するエビデンスの収集 -----	101
神田 秀幸（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科）	
6. 女性・高齢者のアルコール関連問題の課題抽出、認知行動療法についてエビデンスの収集に関する研究-----	108
杠 岳文（独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター） （資料）在宅高齢者アルコール問題対応の道標（1）	
7. 災害や救急医療と依存症に関する課題抽出 -----	116
佐久間 寛之（独立行政法人国立病院機構さいがた医療センター）	

8. 自助グループや民間支援団体への支援のための課題抽出-----	131
森田展彰（筑波大学医学医療系）	
9. 受診後の患者支援に係るモデル事業」の事業報告等を用いた、SBIRTSの 取組状況分析 -----	188
吉本尚（筑波大学・医学医療系）	
10. 依存症の専門医療機関の実態と求められる機能についての調査 -----	191
加賀谷有行（瀬野川病院KONUMA記念依存ところの研究所）	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表 -----	203